

## Air Tag を使用した廃棄物処理の確認

袋井工場 山田

『プラスチックごみに Air Tag を紛れこませたらリサイクルされずに更地に山積みになっていたことが判明』今回のタイトルはネットニュースを閲覧している中で最近気になった海外の記事です。

内容は環境活動家が自分の出したプラスチックごみの行く先を確認するため、落とし物トラックの Air Tag をゴミに紛れこませました。ゴミはいつまでたっても処理は行われず民間リサイクル施設の敷地にそのまま積み上げられていることが判明したそうです。

本来この市で集められたプラスチックゴミは「リサイクル箱に入れて出されたあらゆる種類のプラスチックをリサイクルすること」を目的に廃棄物回収が行われるリサイクルプログラムが 2022 年から始まっているそうです。

海外の記事なので法律については不明なのですが、日本の廃棄物処理法では排出事業者責任があります。

その中で処理を委託する場合には、廃棄物が最終処分されるまでの流れにおける適正処理の確認が必要となります。そこで Air Tag を使用した廃棄物処理の確認は新しい手段になるように思い今回取り上げてみました。